

令和2年8月27日

第8回（8月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

令和2年8月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和2年8月27日（木）10時00分

2. 場 所 51号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	境 民子
委員	西尾 直子
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専

4. 出席事務局職員

教育次長兼教育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長兼教育審議員	永杉 尚久
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	大塚 真史
指導主事	成瀬 典子	課長補佐兼学務係長	畑山 鉄也
教育政策係長	吉村 麗月	給食センター所長	永吉 万寿美
給食センター整備推進室長	岡村 哲明	社会教育係長	馬場 理恵子

- 教育長 ○開会宣言 令和2年8月27日（木）10時00分
 ○会議成立の確認（全員出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名（西尾委員）

1. 前回会議録の承認（境委員）
2. 議案

【議第38号 荒尾市・長洲町学校給食センター協議会の設置について（教育振興課）】

- 事務局説明
- 質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第31号 荒尾市地域学校協働本部運営委員会委員の委嘱又は任命について（生涯学習課）】

- 事務局説明
- 質疑

委員	<p>学校はコロナ対策で先生たちの仕事が増えた。消毒や給食の配膳に遠隔授業の準備もしなければならずとても大変であるとのこと。文科省であったか確かではないが、そのような時には、地域の方々にしてもらうといいという回答であった。給食の準備や後片付け、さらに消毒を地域の人にしてもらう。地域の善意にも限度があると思う。学校運営に手伝いたい気持ちは山々だが、学校となると何となく責任がでてくる気がする。本市独自に、この設置要綱の目的に地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進するとあるよう、推進が上手くいく案を期待する。地域の善意だけに頼らず、地域の方が誇りをもって積極的に関わりに関画できる取り組みに期待したい。</p>
事務局	<p>地域と学校をつなぐコーディネーターを中学校校区ごとに現在2名配置している。そのコーディネーターが地域の方と学校を結び付けている状態。それぞれの学校のニーズにより人材を探したり斡旋したりしている。やはり、それぞれの学校により温度差があり、内容にも委員が仰せのとおり、その業務は学校がすべきなのではないかということも出てきている。そのようなこともあり、今年度は地域学校協働本部を作ることにしている。推進員と学校の先生を含めたところで組織をひとつ立ち上げたもの。学校が求めるニーズと地域が提供できるサービスの平準化を図っていくよう取り組んでいる。また、本年度は県事業を活用して「地域のひとづくり講座」を始めた。これは、3年間の講座となっており、地域の人材発掘やボランティアの方々のスキルアップを目指している。まずは、コーディネーターの6人に受講しても</p>

	らいスキルアップを図りたいと考えている。また、来年度以降は、少し幅を広げて、ほかのボランティアの方にも受講してもらい人材発掘と育成を図っていきたいと考えている。
委員	この本文の捉え方は、現在、各学校においてコミュニティスクールを進めているが、その上部団体となるのか。
事務局	別になる。この地域学校協働活動の事業を検証する組織となる。

【報告第5号 公用車による物損事故に係る損害賠償について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質問

委員	保険には加入していないのか。
事務局	加入しており、今回も保険にて対応したもの。
委員	大きな事故であったのか。
事務局	右折時にこちら側の左前方と相手側の右後方が接触した物損事故。

【その他 9月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第9回定例教育委員会は9月28日（月）10時00分から開催したいと思います。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第9回定例教育委員会は9月28日（月）10時00分から開催します。

教育長

○閉会宣言 令和2年8月27日（木）10時 36分